

## こどもたちの笑顔のために 「ファミリーマート&むすびえ ども食堂助成」企画 1,004 団体に、ども商品券やおこめ券などをお届け ～物価高騰の中で助成金額を増額して応援～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、「認定 NPO 法人 全国ども食堂支援センター・むすびえ」（所在地：東京都新宿区、理事長：湯浅誠、以下むすびえ）のネットワークを活用し、全国各地のども食堂の活動を支援する「ファミリーマート むすぶ、つながる ども食堂応援プロジェクト」を推進しています。



このたび、2022 年の取り組み開始から、多くのども食堂のみなさまにご好評いただいているギフトカードをお届けするプログラム「～地域の想いをお届け 心をこめた冬のおくりもの～」を今年も実施し、全国各地でども食堂などを運営する 1,004 団体に採択したことをお知らせいたします。

また、昨今の物価高騰の影響による食材の仕入れなど、お困りごとへの一助になればとの思いで、昨年より金額を 5,000 円増額し、ども商品券、おこめ券、QUO カードのいずれか 10,000 円分のギフトカードをお届けします。

### ◆2023 年の冬のおくりもの開催報告

#### <みんな食 Minna さま 冬のおくりものご活用事例>

いただいたお米券で新米を購入し、どもたちの大好きなバターチキンカレーを作りました。新米の美味しさに、どもたちはいつもよりたくさんお代わりをしてくれ、ご飯が足りなくなるほど好評でした！急遽追加でご飯を炊いて、なんとか乗り切ることができました。色々なところから、お米を頂いたりもしますが、お米券は必要な時に必要な分だけ購入できるので、新鮮な美味しいお米をどもたちに食べさせることができます。どもたちも、お米券で買ったお米はいつもより美味しいと喜んでくれるようです。



### <Smile ガーベラ畑食堂さま 冬のおくりものご活用事例>

クリスマス前のこども食堂ということで、こどもたちへのクリスマスプレゼントに、商品券を使って、おもちゃやブロック、塗り絵、シャボン玉などを用意しました。こどもたちは、好きなプレゼントを選ぶために、ジャンケンで順番を決めて、みんなで笑顔で楽しそうに選んでいました。その様子を見て、私も本当に嬉しかったです。商品券で買ったおもちゃや塗り絵で遊ぶこどもたちの笑顔を見ることができて、本当に嬉しかったです。



「クリスマスや冬のイベントを盛り上げたい」「こどもたちに、ちょっとしたプレゼントや文具を買ってあげたい」「こどもたちの毎日の食事に美味しいお米をプラスしたい」など、こども食堂を運営されている皆さまが、地域のこどもたちのために温かく考えている様々な思いや企画を、ぜひこのギフトカードで実現させていただく一助になればと思います。

今後もファミリーマートは、むすびえとともに本プロジェクトを通じて、全国のこども食堂の支援を継続してまいります。なお、本プロジェクトには、ファミリーマートの店頭募金「ファミリーマート 夢の懸け橋募金」の一部を活用しております。

#### ◆今回の取り組み概要

名称	『ファミリーマート&むすびえこども食堂助成』～地域の想いをお届け 心をこめた冬のおくりもの～
今回の助成内容	助成 1 団体当たり 10,000 円分の QUO カード、こども商品券、おこめ券、（いずれか一つ）
助成対象団体	全 1,004 団体を対象

#### 【ご参考】

##### ◆「認定 NPO 法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ」について

むすびえは、こども食堂の支援を通じて、誰も取りこぼさない社会をつくることをビジョンとし設立された NPO 法人です。こども食堂が全国どこにでもあり、誰もが安心して行ける場所となるよう、各地域のこども食堂ネットワーク支援に取り組むほか、支援の意思を持つ企業・団体などと協働して、こども食堂の安心・安全を高める活動や、こどもたちにさまざまな体験を届けられるプログラムの提供などを実施しています。また、こども食堂の意義や実態

を伝え、理解を広げる調査・研究を行っています。

ホームページ <https://musubie.org/>

◆ファミマ子ども食堂の取り組み概要

<https://www.family.co.jp/sustainability/with-sustainability-story/story04.html>

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上